

BUSINESS

リーダーになる!

実践する上司学。
よきリーダーに、よき上司になるために。



嶋津良智朗 リーダースアカデミー学長。早稲田大学講師。大学卒業後、IT系ベンチャー企業に入社、トップセールスマンとなり、24歳で最年少営業部長に就任。1993年に独立、起業。94年に共同で情報通信機器販売の新会社を設立。2004年にIPOを果たす。05年に教育機関、「リーダーズアカデミー」を設立。

第3回 人生は何が作っているのか

前回のコラムで、万人に平等に与えられた時間という大切な資産についてお話ししましたが、今月はもう少し深掘りしてみたいと思います。

効率的に時間を使うのに欠かせないのが、計画を立てることです。そこで、今回はある著書の抜粋からお届けします。

「休暇で旅行に出るとする。飛行機のチケットを買う行列に辛抱強く並び、自分の番が来ると重たいスーツケースをどさりと床に置き、係員に「旅行に出たいのだが、どこでもいいからチケットを売ってください」と言ったりするだろうか。も

ら、なぜ人生を偶然に任せしておくのか。(中略)

ほとんどの人が何が欲しいかも、どこへ行くのかも分からないままに、なんとなく1日を過ごしてしまふ。人生の計画よりも旅行の方に、よっぽどエネルギーを注いでしまっている。これは悲しいことだが事実だ。」

「誰でもできるけれど、ごくわずかな人しか実行していない成功の法則(原題『This is your life, not dress rehearsal』)(ティスカヴァー・トウエンティワン刊、ジム・ドノヴァン・著)から引用。

なぜ、わたしがこの抜粋

をご紹介したかと言います。「なぜ人生を偶然に任せおくのか」と言う部分を知っていたら良かったからです。

本当に無計画で人生を偶然に任せている人が多いのには驚かされます。そもそも計画とは、ゴールに向かって、その方法や手順を組み立てたものです。ゴールを明確にして、現在地を明確にするからこそ、そのプロセスを組み立てることができる。

今現在のあなたの社会的地位や能力、人格、経済力など、今ある自分の姿を作り上げたものは何ですか？これは、今まであなたが何をしてきたかという「過去」

ですよね。では、10年後、20年後のあなたを作り上げるものは何ですか？これは、あなたがこれから何をしていくかという「未来」ですよね。

今のあなたの姿が、過去のどのような種をまいてきたかで咲いた「輪の花」であるように、10年後に手に入れたい花を要するに理想の自分の姿は、これからのどのような種をまいたかによって作られます。10年後に咲く花の美しさを望むのであれば、質の良い種をまき、それを計画的に大切に育てる必要があります。

最近わたしが大好きな言葉があります。それは「確かな一歩の積み重ねでしか、遠くへは行けない」。その通りだと思いませんか？時間という限られた大切な資産を有効に活用して、確かな一歩一歩を積み重ねるためにも、無計画な人生からいち早く脱皮してください。